

まちにチカラを

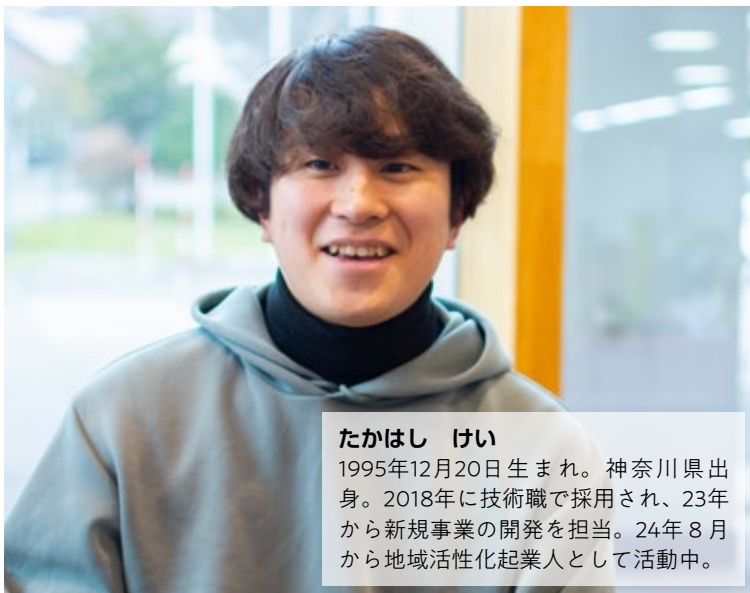
Partners

地域活性化起業人

「地域と企業の架け橋に」

パナソニック I T S

高橋 慧さん



たかはし けい

1995年12月20日生まれ。神奈川県出身。2018年に技術職で採用され、23年から新規事業の開発を担当。24年8月から地域活性化起業人として活動中。

—なぜ地域活性化起業人として洞爺湖町に？

室蘭市で交通系の実証実験に関わっていた時に、洞爺湖町も地域交通の課題を抱えていることを知りました。その縁などもあって決まった形です。温泉が好きなので洞爺湖は知っていましたが、町を訪れるのは起業人の話をもらってから初めてでした。

—町ではどんな仕事に取り組んでいますか？

まずは、とうやコネクタタクシーや虻田地区コミュニティバスなど地域交通に関する仕事があります。今年から始まったデジタル地域通貨「とうやコイン」にも携わりました。一般のドライバーが自家用車や貸出車両で乗客を運ぶライドシェアも担当職員と進めています。コネクタタクシーの乗客は延べ4千人以上、とうやコインの登録者は4700人を超えたところです。

—どれも前例が少ない事業ですね

ユーザーとなる地域の皆さんの家に直接伺って利用方法を説明したり、アンケート調査を行ってからコネクタタクシーの時刻表を変更するなど、現場にいるからこそできることに取り組んできました。



地域交通の改善は、関連するシステムの変更が必要な場合もあり、役場側の考えを企業のエンジニアに正しく伝えないといけません。

行政機関が利用するシ

ステムやアプリは増えていますが、行政側が必要としている物と、企業が提供する物がかい離していると感じることもあります。行政と企業を橋渡しできる人材がまだ少ないのかもしれないですね。

—行政と企業をつなぐのは難しいこともありそうです

正直なところ、ずっとオフィスにいて役場の要望を聞いて対応するだけだったら大変だったかもしれません。利用者のこともわからなかったと思います。

でも今は町内の事業者、利用者のもとへ行って一緒に課題を解決できます。直接会って話ができるので楽しいです。

—洞爺湖町の印象はどうでしょう

自然豊かで温泉があるとは知っていましたが、来てみると地域としての実力があり、とても可能性のある町だと思いました。ただ、町の長所はたくさんあるのに自信がないように感じられる時もあります。個々人が長所を見つめ直し、町の「ここが良い」と言える何かを持つといいのではないのでしょうか。

—仕事の目標はありますか？

「人は不便なことには気づくが、本当に必要なことには気づかない」と教わったことがあります。現状を当たり前を受け入れるだけだと、本当に必要なものがわからなくなる、ということだと考えています。企業にしながら自治体の中で経験を積んだ人は都市部にも少ないです。新しい仕事を立ち上げ、キックオフでボールを蹴るような人になりたいですね。

東奔西走



新年あけましておめでとうございます。表紙で撮影したレイクヴィラファームでは、寒風のもとでも疾走する馬たちが。冬場の放牧で脚が鍛えられるとのことで、私も見習ってカメラ片手にまちに出来ます。(D.Y)

新年あけましておめでとうございます。今年の旅行先はどこにしようか、何か資格を取ってみようか…やりたいことだらけですが、一つでも多くやりたいことを達成できるよう、時間の使い方を工夫できたらいいと思います。(Y.A)

善意のご寄付ありがとうございます

■社会福祉協議会

＜歳末助け合い寄付金＞▷洞爺湖町民生委員児童委員協議会▷西胆振行政事務組合消防本部洞爺湖支署

＜現金＞▷洞爺ライオンズクラブ

＜寄付物品＞▷佐藤睦さん（虻3区）▷矢野孝典さん（虻7区）▷内海義雄さん（入4区）▷藤兼金物店